琉球大学　大学院医学研究科・医学部教職員、学生の皆様へ

この度、琉球大学大学院医学研究科・医学部の教職員（非常勤職員を含む)、学生を対象に、新型コロナウイルス感染症の原因ウイルスであるヒトコロナウイルス SARS-CoV-2 を標的としたリアルタイム RT-PCR 法を用いた検査を行う体制が整いました。検査対象者に該当し、検査を希望される方は、下記の説明文書を熟読の上、お申し込みください。

検査対象者：

琉球大学医学研究科・医学部教職員及び学生のうち検査を希望する者で、次の**1 もしくは 2 のいずれかを満たし**、**検査申し込み日までに 37.5 ℃ 以上の発熱が無い者のみ**を対象といたします。

1. 保健所、医療機関、琉球大学担当機関（琉球大学保健管理センター、琉球大学病院感染対策室）に「濃厚接触者」であると判断された者
2. 新型コロナウイルス感染症陽性者本人より「濃厚接触者」であると連絡があった者

検査の申し込み：

1. 上記検査対象者に該当する者は、スマートフォン等で QR コードから検査申し込み専用ウエブサイトを訪れて検査予約をして下さい。月曜日から金曜日（祝日を除く）までの午前中に検体を提出していただきます。ただし時間の指定はできません。
   https://forms.office.com/r/FUEhbtJg3h

2. 予約が受け付けられると、担当者より検体提出時間を通知するメールが検査希望者に送付されます。

検体の採取・提出：

1. 検体採取・提出場所は、琉球大学医学部 RI 実験施設棟裏のスペースとなります。他者との接触を避けるために、自家用車で来ていただくことを想定し専用の駐車場を確保しています（別紙地図参照)。指定時間の厳守をお願いします。
2. RI 実験施設裏手の所定の場所に検体採取容器（50mL コニカルチューブ）が、二重のジップ付きビニール袋とセットでラックに立てかけられています。車から降りてビニール袋ごとチューブをとり、予約メールに記載の受付番号と、チューブ記載の番号が一致していることを確認し、車中等で**唾液**検体を 1-2mL、コニカルチューブに採取してください。
3. 唾液検体入りのコニカルチューブはビニール袋で二重に包み、備え付けの 70%アルコールを噴霧・消毒し、発泡スチロール内のラックに立てかけてください。
4. 検体を提出したら、そのまま帰宅して下さい。

新型コロナ検査における唾液採取方法

厚生労働省「新型コロナ検査における唾液採取の注意点」参照

採取前の注意点

- 採取前は手指を清潔にしてください
- 採取前最低でも10分（なるべく30分）は飲食、飲水、歯磨き、うがい、喫煙を控えてください

唾　液　採　取

① 所定の場所に検体採取容器（50mLサイズチューブ）が、二重のジップ付きビニール袋とセットで、ラックに立てかけられています。車から降りてビニール袋ごとチューブをとり、**予約メールに記載の受付番号と、チューブ記載の番号が一致していることを確認**してください。**車中で**、唇を閉じて、口の中に唾液がたまるのを待ちます。

② 容器のふたを開け、**唾液を直接入れます**。**1-2mL（チューブに目安線が引かれています）に達するまで**採取してください。

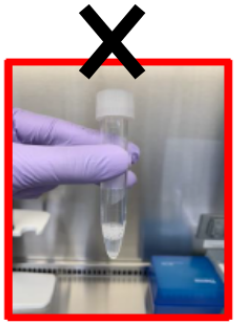
③ 唾液量が十分量に達したら、ふたをしっかりと閉め、**チューブはビニール袋で二重に包み**ます。

④ 備え付けの**70%アルコールを袋外面に噴霧・消毒**し、発泡スチロール内のラックに立てかけてください。

唾液を出すコツ

①唾液の出るツボをマッサージ
（舌下腺・顎下腺・耳下腺のツボ押し）
②レモンや梅干しの画像を見る

泡が少ない
十分量採取されている



泡が多い
十分量採取されていない

琉球大学医学部新型コロナ検査チーム

検　査

予約のキャンセル：

1. 予約完了後に、発熱や体調不良があった場合は検査を受けることはできません。医療機関や保健所へ相談してください。
2. キャンセル時は、検査当日予約時間前までに、予約完了通知が届いたメールアドレスへその旨連絡してください。

検査結果の報告：

1. 検査結果は**原則として検査翌日までに**、被験者本人に電子メールで通知いたします。
2. 本検査をもってヒトコロナウイルス SARS-CoV-2 感染陽性証明書または陰性証明書を出すことはできません。
3. 検査は 100%正確ではなく、偽陰性や偽陽性になる場合があります。
4. 「検査結果陽性」の場合は、予約を取って医療機関や保健所に相談してください。保健所等の指示に従い本学が指定している入力フォームにて各自報告をお願いします。
   https://www.u-ryukyu.ac.jp/news/31012/
5. 「検査結果陰性」であっても、濃厚接触者としての自宅待機期間を短縮することはできません。
6. 今回の検査は琉球大学医学部の実験室で行ったものであり、国によって認可された臨床検査ではありません。

検査料金（予定・現在調整中）：

本検査は国および沖縄県の無料検査事業対象外です。検査料金等に関しては、当分の間、無料といたします。

お問合せ

covidmed@w3.u-ryukyu.ac.jp

医学部長・医学研究科長　筒井　正人
琉球大学医学部新型コロナ検査チーム
原嶋奈々江、山城哲